

教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育を実現するための全国署名

総理大臣 殿 財務大臣 殿
 総務大臣 殿 文部科学大臣 殿

人にはゆとりがないと、いい仕事できません。
 ゆとりなく働きすぎると、人はこわれてしまいます。
 じっさい学校では長時間労働がまん延し、
 病気による休職者は増える一方です。
 若者も教職を敬遠するようになり、
 学級担任も確保できない「教員不足」がおきています。
 このままでは学校がもちません。

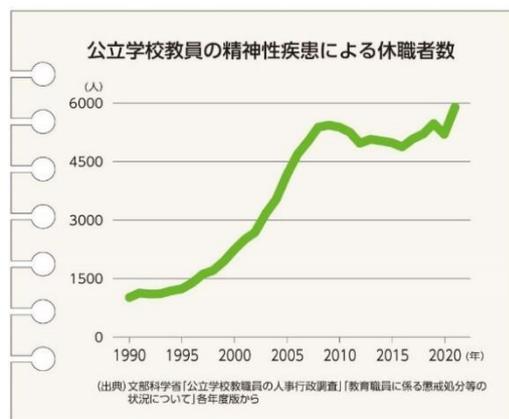
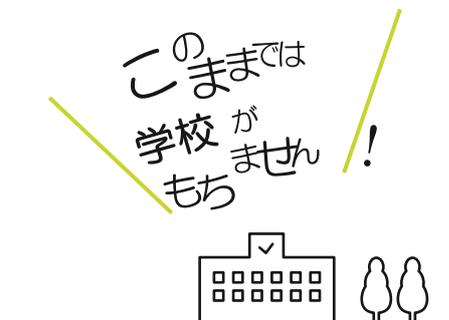
こうなった原因は、教員をとりまくシステムにあります。
 教員に残業代を支給しない法律（給特法、1972年施行）の下で、
 教員の残業は増え続けました。
 学校の業務量にみあった教職員が配置されているのか？という
 問題もあります。
 子どもが学び育つためには、ゆとりをもって真剣に接してくれる
 教員が必要です。

教員の元気を取り戻し、子どもの豊かな成長を！

私たちは、教育研究の成果に基づいて、この解決には少なくとも
 も次の3つの事項が不可欠だと考えます。

署名項目

1. 教員にも残業代を支給すること
2. 学校の業務量に見合った教職員を配置すること
3. これらを実現すべく教育予算を増額すること



氏名	住所

呼びかけ人 教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育の実現を求める教育研究者有志

内田 良	名古屋大学教授	尾木直樹	法政大学名誉教授	片岡洋子	千葉大学名誉教授	勝野正章	東京大学教授
菊地栄治	早稲田大学教授	小国喜弘	東京大学教授	小玉重夫	東京大学教授	佐藤 学	東京大学名誉教授
澤田 稔	上智大学教授	志水宏吉	大阪大学教授	清水睦美	日本女子大学教授	高橋 哲	大阪大学准教授
中嶋哲彦	愛知工業大学教授	中村雅子	桜美林大学教授	浜田博文	筑波大学教授	広田照幸	日本大学教授
前川喜平	現代教育行政研究会代表	松下佳代	京都大学教授	山本由美	和光大学教授	吉田 文	早稲田大学教授

取り扱い団体 新日本婦人の会